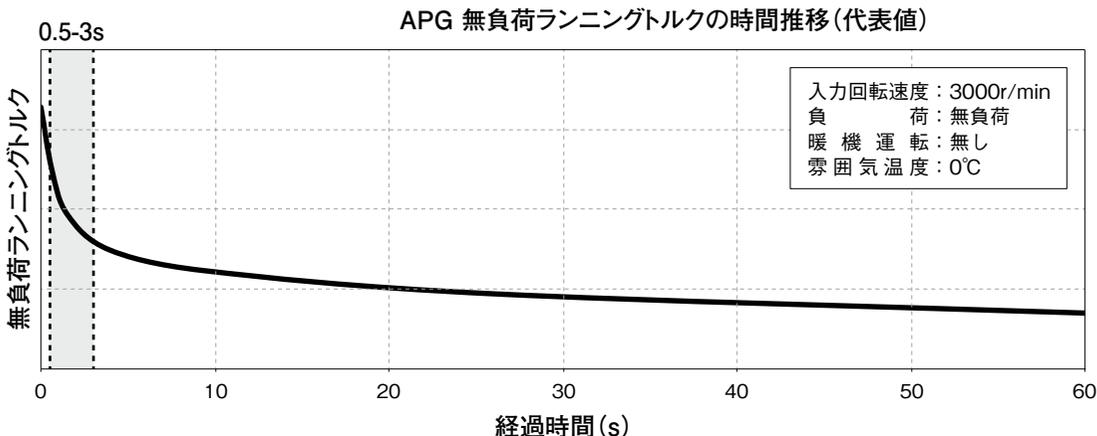
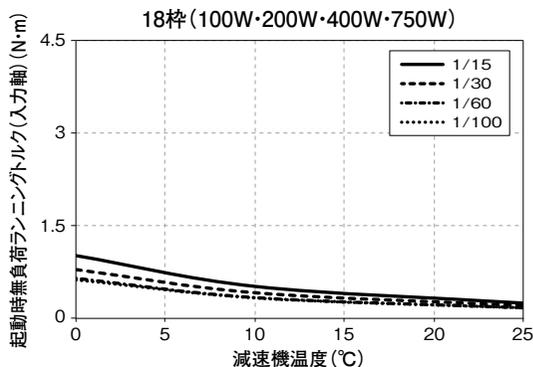
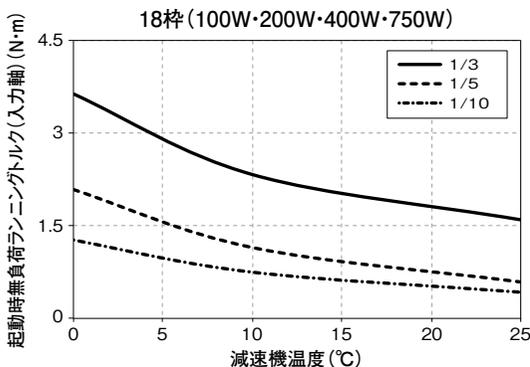
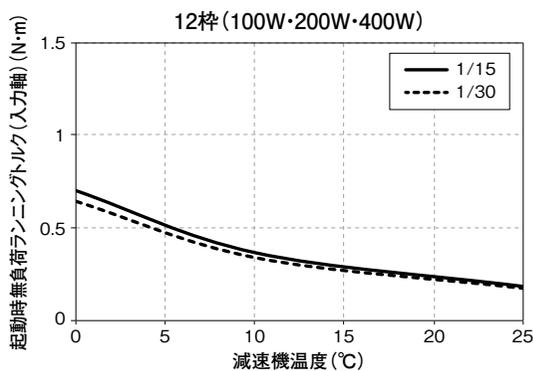
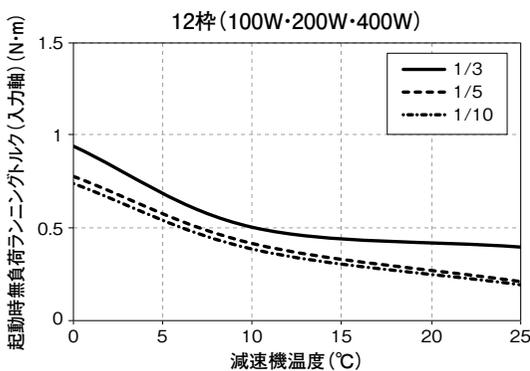


1-3. 低温起動特性(無負荷ランニングトルク(入力軸))

無負荷ランニングトルクとは、減速機を無負荷状態で定格入力回転速度(3000r/min)で回すために必要な入力軸トルクのことで、減速機を低温時に使用すると、起動時の無負荷ランニングトルクが増加します。運転を続けると、減速機温度の上昇に伴って無負荷ランニングトルクは減少します。減少度合は、機種および、使用環境により異なります。なお、下図は暖機運転を行わない状態での代表値です。



入力回転速度: 3000r/min
無負荷ランニングトルク(入力軸): 0.5-3s平均値
下図は暖機運転を行わない状態での代表値です。



モーターマッティング
容量形状動別一覧表

APG/AG3タイプ
平行軸

AH2タイプ
直交軸

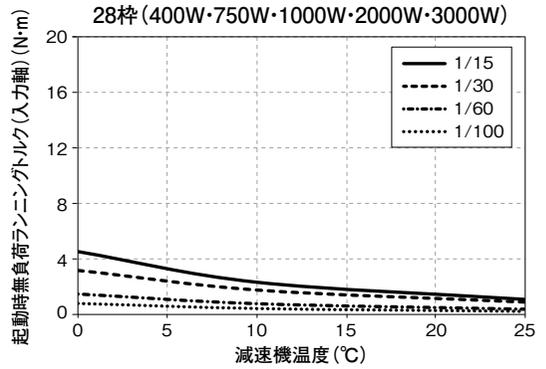
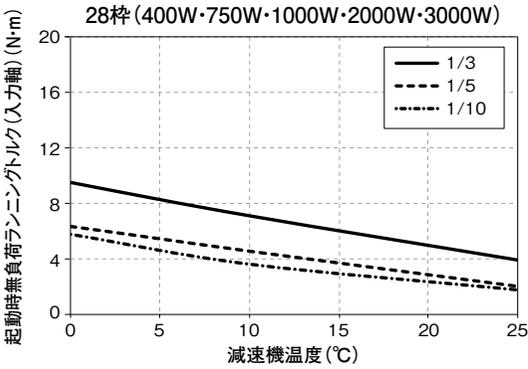
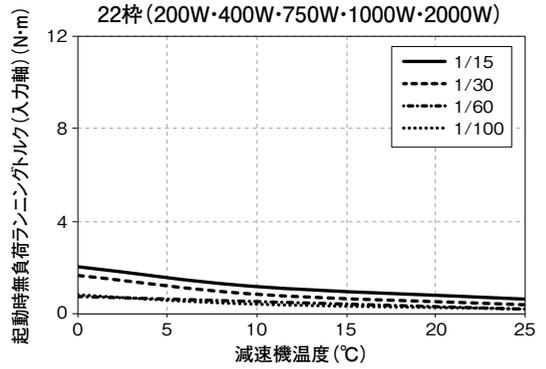
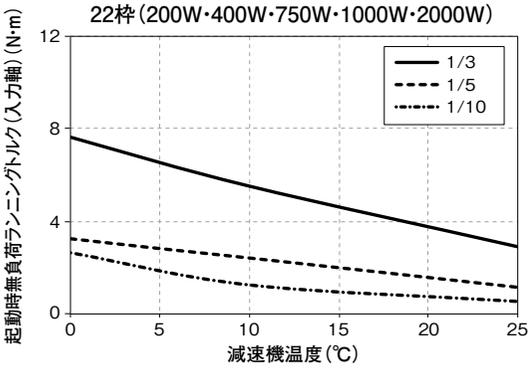
AFGタイプ
中空軸・中空軸

AF3タイプ
同心中空軸・同心中空軸

技術資料

オプション

1-3. 低温起動特性



モータマッチング・
容量形状種別一覧表

APG/AG3タイプ
平行軸

AH2タイプ
直交軸

AFCタイプ
中空軸・中空軸

AF3タイプ
同心中空軸・同心中空軸

技術資料

オプション